

会 議 記 録 簿

件 名	恵庭市社会教育委員の会議（令和３年度第２回）		
日 時	令和３年１２月１０日（金）１０：１５～１１：３０	会 場	市民会館大会議室
出席者	【協議会委員】 松田(委員長)、太田(副委員長)、松井、三科、高橋、塩野、加藤 （欠席：結城、井上、向井） 【教育委員会】 教育長、竹内部長、大嶋次長 社会教育課 渡部課長、桑原主査、佐々木主査、中村主任主事、大谷主事、村本 読書推進課 黒氏課長 郷土資料館 高畑館長	人 数	委員 ７名 市教委 １１名
概 要			
１．開会 ２．挨拶 恵庭市社会教育委員の会議 委員長 松田 一則 恵庭市教育委員会 教育長 岩渕 隆 ３．議題 【報告事項】 （１）「令和３年度社会教育事業報告（上半期）」について 社会教育課 （社会教育課所管分について説明） 読書推進課 （読書推進課所管分について説明） 郷土資料館 （郷土資料館所管分について説明） A 委員 １２月３日に行われた家庭教育ナビゲーター養成講座について、実際に参加したくても家庭の事情で参加できない方々がいた。今後オンラインでの参加や、参加できなかった方のために動画の配信などを行っていただきたい。 はぴナビカフェについて、子育て中の方が普段周りに言えないことを話せる貴重な場であり、参加人数が少なくてもやり続けることが大事。 えにわっ子ジュニアセミナーについて、誰かの役に立ちたいと思っている子供達の貴重な体験の場なので開催を望む。 図書館の事業について、感染対策がきちんととられ、家で学べるものもあり良いと思う。 郷土資料館の事業について、カリンバまつりなど、大学生と組むことで大人だけでなく、学生の視点があるのが良い。楽しみにしている。 社会教育課 家庭教育ナビゲーター養成講座は今までのスキルアップ研修を兼ねてというより、今回は新しい人に参加して欲しいという思いがあった。ナビゲーター以外で１５名が参加し、新たに８名がナビゲーターに認定、はぴナビネットワーク参加を希望し、やる意義があっ			

た。今回は配信をしていないが、ビデオ撮影をしたので、ナビゲーターの方々に見てもらう。オンライン配信等は今後取り入れ、多様な世代を取り込んでいきたい。はぴナビカフェについても同様にしていきたい。

社会教育課

えにわっ子ジュニアセミナーは現在の社会情勢を見ながら開催を模索している。

読書推進課

図書館の事業が生きがいだと言って下さる人もいるので続けていきたい。

郷土資料館

今後も継続して大学と連携できるかを模索していきたい。

B 委員

少年の主張の冊子について、縦書きなので右綴じ、右開きにすべき。

社会教育課

次年度に向け調整したい。

(2) 恵庭市生涯学習施設かしわのものの指定管理者の決定について

社会教育課

(恵庭市生涯学習施設かしわのものの指定管理者の決定について説明)

【協議事項】

(1) 令和4年度社会教育関係事業について

・恵庭市コミュニティスクール連携会議(案)について

社会教育課

(恵庭市コミュニティスクール連携会議(案)について説明)

A 委員

想定参加人数はどのくらいか。意見交換の時間があるがグループワークではないのか。

社会教育課

社会教育委員等を除き、30名は集まって欲しい。中ホールなので参加者増も可能。グループワークではなく意見交換とする。

C 委員

参加対象に地域の住民とあるが、どう関わっていけば良いかわからない人が多い。町内会に案内してもらい、役員の参加を促したい。

社会教育課

回覧で良いか。

B 委員

回覧ではなく、参加者を取りまとめてもらう様、送付文をおくるのが良い。

4. その他・意見交換

社会教育課

(「全国家庭教育支援研究協議会」・「全国公民館研究フォーラム」合同大会について説明)

社会教育課

令和4年度北海道社会教育研究大会は10月に留萌会場でオンライン開催予定。

次回の社会教育委員の会議は3月予定。1月の社会教育委員の自主研修会は改めて調整。次回の生涯学習推進協議会は2月予定。

社会教育課

成人式について、約500名参加予定。2会場、4部に分けて行う。一般の方の観覧は無し。来賓は道議会議員、市議会議員のみ。1月9日の成人式も同様に行う。

5. 閉会

会議の様子

